

ファクトシート 2018年7月

2017年世界のエイズの状況

3,690万人 [3,110万–4,390万人] が HIV とともに生きている
2,170万人 [1,910万–2,260万人] が抗 HIV 治療を受けている
180万人 [140万–240万人] が新たに HIV に感染した
940,000人 [670,000–130万人] がエイズに関連する疾病により死亡した
7,730万人 [5,990万–10,000万人] が感染の流行が始まって以来 HIV に感染した
3,540万人 [2,500万–4,990万人] が感染の流行が始まって以来エイズに関連する疾病により死亡した

HIV とともに生きている人々

- 2017年には、3,690万人 [3,110万–4,390万人] が、HIV とともに生きている。
 - 3,510万人 [2,960万–4,170万人] が成人
 - 180万人 [130万–240万人] が子ども (15歳未満)
- 75% [55–92%] が自身の HIV 感染を知っている。

抗 HIV 治療を受けている陽性者

- 2017年には、2,170万人 [1,910万–2,260万人] の HIV 陽性者が抗 HIV 治療を受けており、2016年から230万人増加、2010年の800万人 [710万–830万人] から上昇している。
- 2017年には、全 HIV 陽性者の59% [44–73%] が抗 HIV 治療を受けた。
 - 成人 (15歳以上) の59% [44–73%] が治療にアクセスしているのに対し、15歳未満の子どもは52% [37–70%] だった。
- 2017年には、HIV 陽性妊婦の80% [61–>95%] が母子感染を防ぐための抗 HIV 薬にアクセスした。

新規 HIV 感染

- 新規 HIV 感染は1996年のピークから47%減少した。
 - 2017年の新規 HIV 感染は180万人 [140万–240万人] だったのに対し、1996年は340万人 [260万–440万人] だった。
- 成人の新規 HIV 感染は2010年以降16%減少し、2010年の190万人 [150万–250万人] から160万人 [130万–210万人] へと減少している。
 - 子どもの HIV 新規感染は、2010年の270,000人 [170,000–400,000人] から180,000人 [110,000–260,000人] へと35%減少している。

エイズ関連死

- エイズに関連する死亡は、最も多かった 2004 年以降 51%以上減少した。
 - 2004 年の 190 万人 [140 万–270 万人]、2010 年の 140 万人 [100 万–200 万人] に対して、2017 年には全世界で 940,000 人 [670,000–130 万人] がエイズに関連する疾病により死亡した。

90–90–90

- 2017 年には、全 HIV 陽性者の 4 分の 3 (75%) が自身の感染を知っている。
- 自身の感染を知っている陽性者のうち 5 分の 4 (79%) が治療を受けている。
- 治療を受けている者のうち 5 分の 4 (81%) がウイルス量を抑制されている。

女性

- 毎週、およそ 7,000 人の若い女性 (15–24 歳) が HIV に感染している。
 - サハラ砂漠以南のアフリカでは、新規感染の 4 人に 3 人が 15 から 19 歳の少女で、若い女性 (15–24 歳) の陽性者は男性の 2 倍になるおそれがある。
- 全世界で 3 分の 1 以上 (35%) の女性が、生涯に肉体的・性的暴力を受けている。
 - 暴力を受けたことのある女性が 1.5 倍 HIV に感染しやすくなっている地域もある。

鍵となる人々

- 鍵となる人々とその性的パートナーは、
 - 全世界の新規感染の 47%を占めている。
 - 東欧、中央アジア、中東及び北アフリカの新規感染の 95%を占めている。
 - 東部・南部アフリカの新規感染の 16%を占めている。
- 男性とセックスする男性の間では HIV を 27 倍獲得しやすい；薬物静脈注射をする者では 23 倍；女性のセックスワーカーでは 13 倍；トランスジェンダー女性では 12 倍高い

HIV と結核の重複感染

- 結核は依然として、HIV 陽性者の主要な死因である。
 - 結核はエイズ関連死の 3 分の 1 を占めている。
- 2016 年、全世界で 1,040 万人が結核を発症しており、そのうち 120 万人は HIV 陽性者である。
 - 結核の症状のない HIV 陽性者には結核の予防投薬が必要である。それによって結核を発症するリスクを下げ、結核による死亡率を約 40%低下させる。

資金拠出

- 2017 年末、213 億ドルが低・中所得国のエイズ対策として拠出された。
 - 2017 年の低・中所得国におけるエイズのため総資金のうち 56%は国内資金だった。
- 国連合同エイズ計画は 2020 年の低・中所得国のエイズ対策に必要な資金を 262 億ドルと推計している。

年次推移

	2000年	2005年	2010年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
HIV陽性者	2,740万人 [2,310万－ 3,260万人]	3,010万人 [2,540万－ 3,580万人]	3,240万人 [2,740万－ 3,850万人]	3,370万人 [2,840万－ 4,000万人]	3,430万人 [2,900万－ 4,080万人]	3,500万人 [2,950万－ 4,160万人]	3,560万人 [3,010万－ 4,240万人]	3,630万人 [3,060万－ 4,310万人]	3,690万人 [3,110万－ 4,390万人]
HIV新規感染者 (総数)	280万人 [220万－ 370万人]	250万人 [190万－ 320万人]	220万人 [170万－ 290万人]	210万人 [160万－ 270万人]	200万人 [160万－ 270万人]	200万人 [150万－ 260万人]	190万人 [150万－ 250万人]	190万人 [140万－ 240万人]	180万人 [140万－ 240万人]
HIV新規感染者 (15歳以上)	240万人 [190万－ 320万人]	210万人 [160万－ 270万人]	190万人 [150万－ 250万人]	180万人 [140万－ 240万人]	180万人 [140万－ 240万人]	180万人 [140万－ 230万人]	170万人 [130万－ 230万人]	170万人 [130万－ 220万人]	160万人 [130万－ 210万人]
HIV新規感染者 (0－14歳)	420,000人 [260,000－ 620,000人]	380,000人 [240,000－ 560,000人]	270,000人 [170,000－ 400,000人]	230,000人 [150,000－ 340,000人]	220,000人 [140,000－ 320,000人]	200,000人 [120,000－ 290,000人]	190,000人 [120,000－ 280,000人]	180,000人 [110,000－ 270,000人]	180,000人 [110,000－ 260,000人]
エイズによる 死亡	150万人 [110万－ 220万人]	190万人 [140万－ 270万人]	140万人 [100万－ 200万人]	120万人 [88,000－ 170万人]	120万人 [82,000－ 160万人]	110万人 [77,000－ 150万人]	100万人 [73,000－ 150万人]	990,000人 [700,000－ 140万人]	940,000人 [670,000－ 130万人]
抗HIV治療を 受けている人	611,000人 [538,000－ 636,000人]	210万人 [180万－ 210万人]	800万人 [710万－ 830万人]	1,140万人 [1,010万－ 1,190万人]	1,320万人 [1,160万－ 1,380万人]	1,510万人 [1,330万－ 1,570万人]	1,720万人 [1,520万－ 1,790万人]	1,940万人 [1,710万－ 2,020万人]	2,170万人 [1,910万－ 2,260万人]
エイズ対策に使用 可能な資金 (低・中所得国)	48億米ドル*	94億米ドル*	159億米ドル*	188億米ドル*	195億米ドル**	192億米ドル**	190億米ドル**	191億米ドル**	213億米ドル**

* 世界銀行2012年低・中所得国分類国

** 世界銀行2013年低・中所得国分類国

地域別状況－2017年

地域	HIV陽性者 (総数)	HIV新規感染者			エイズによる 死亡(総数)	抗HIV治療 (総数)
		総数	15歳以上	0－14歳		
東部および南部 アフリカ	1,960万人 [1,750万－ 2,200万人]	800,000人 [650,000－ 100万人]	710,000人 [580,000－ 890,000人]	92,000人 [61,000－ 130,000人]	380,000人 [300,000－ 510,000人]	1,290万人 [1,140万－ 1,340万人]
アジア太平洋	520万人 [410万－ 670万人]	280,000人 [210,000－ 390,000人]	280,000人 [210,000－ 390,000人]	10,000人 [7,400－ 14,000人]	170,000人 [110,000－ 280,000人]	270万人 [240万－ 290万人]
西部および中央 アフリカ	610万人 [440万－ 810万人]	370,000人 [220,000－ 570,000人]	310,000人 [180,000－ 470,000人]	67,000人 [36,000－ 100,000人]	280,000人 [180,000－ 410,000人]	240万人 [210万－ 250万人]
ラテンアメリカ	180万人 [150万－ 230万人]	100,000人 [77,000－ 130,000人]	99,000人 [75,000－ 130,000人]	2,400人 [1,800－ 3,600人]	37,000人 [26,000－ 51,000人]	110万人 [992,000－ 120万人]
カリブ海沿岸	310,000人 [260,000－ 420,000人]	15,000人 [11,000－ 26,000人]	14,000人 [10,000－ 24,000人]	1,100人 [710－ 1,900人]	10,000人 [7,100－ 17,000人]	181,000人 [159,000－ 188,000人]
中東・ 北アフリカ	220,000人 [150,000－ 300,000人]	18,000人 [10,000－ 31,000人]	17,000人 [9,200－ 28,000人]	1,300人 [780－ 1,900人]	9,800人 [6,400－ 15,000人]	63,200人 [55,600－ 65,700人]
東欧・ 中央アジア	140万人 [130万－ 160万人]	130,000人 [120,000－ 150,000人]	130,000人 [120,000－ 150,000人]	—*	34,000人 [25,000－ 41,000人]	520,000人 [458,000－ 541,000人]
西欧・中欧・ 北アメリカ	220万人 [190万－ 240万人]	70,000人 [57,000－ 84,000人]	69,000人 [57,000－ 83,000人]	—*	13,000人 [9,900－ 18,000人]	170万人 [150万－ 180万人]
全世界	3,690万人 [3,110万－ 4,390万人]	180万人 [140万－ 240万人]	160万人 [130万－ 210万人]	180,000人 [110,000－ 260,000人]	940,000人 [670,000－ 130万人]	2,170万人 [1,910万－ 2,260万人]

*こどもの推計値は数が少ないため公表していない。

2017年地域別抗HIV治療の状況

	母子感染を防ぐために抗HIV薬を服用したHIV陽性妊婦の割合	抗HIV治療を受けている成人(15歳以上)HIV陽性者の割合	抗HIV治療を受けているこども(0歳から14歳)のHIV陽性者の割合	抗HIV治療を受けているHIV陽性者の割合(合計)
東部および南部 アフリカ	93% [73->95%]	66% [52-77%]	59% [45-77%]	66% [52->77%]
アジア太平洋	56% [43-74%]	53% [37-71%]	71% [53->95%]	53% [37-72%]
西部および中央 アフリカ	48% [32-65%]	41% [26-57%]	26% [17-38%]	40% [25-55%]
ラテンアメリカ	73% [58-90%]	61% [43-80%]	55% [39-75%]	61% [43-79%]
カリブ海沿岸	75% [58-95%]	58% [42-80%]	52% [39-80%]	57% [42-80%]
中東・ 北アフリカ	22% [15-32%]	29% [17-43%]	35% [25-47%]	29% [17-43%]
東欧・ 中央アジア	—*	35% [28-40%]	—*	36% [29-41%]
西欧・中欧・ 北アメリカ	—*	78% [60-90%]	—*	78% [60-90%]
全世界	80% [61->95%]	59% [44-73%]	52% [37-70%]	59% [44-73%]

*こどもの推計値は数が少ないため公表されていない。